

栄東まちづくり協議会 10月協議会 議事録

日 時：2023年10月5日（木）18:30～20:45 場 所：栄東まちづくり協議会会議室

出席者：田端、加藤、山内、近藤、江口、尾崎（小澤代理）、辻本、池田、渡邊、山岡、鈴木、只井

●定足数及び議事録署名人の確認

野田会長欠席のため、協議会規約第6条第4項の規定により、加藤副会長が議長として議事を進行した。

13人中12人の出席で栄東まちづくり協議会規約第10条第2項の規定（在籍委員の過半数の出席）により有効に成立、議事録署名人は加藤副会長と只井委員とする。

■議題

1. 2024年度予算要望について

2024年度予算要望について資料の通り説明した。

<審議事項> 2024年度の予算要望について、各地域団体に対し11月19日までに予算要望シートの作成を依頼し、12月協議会で事業計画案・予算案の審議を行うことが全員一致で承認された。

（質問、意見及び回答）

- ・事業者名が記載された広告パネルについて、掲出期間の確認をしたい。
→2022年4月から3年間ということで2022年4月から2025年3月までが無償掲出期間であり、2025年度中に撤去することを2022年10月の協議会で確認した。
- ・2023年度の補助金予算が約62,000千円、2024年度の見込みは約52,000千円、事務局経費で約20,000千円となると、地域団体が検討する予算は約32,000千円となる。その検討の前提として補助金はどういった性格のものかを意識しながら限られた補助金を有効に活用する必要がある。この補助金は栄4丁目5丁目の安心・安全なまちづくりのための補助金であり、まず第一にそれを満たすことができる使い方を考えていかなければならない。従って、街路灯や防犯カメラ、環境美化事業等は予算を落とさないことを前提とし、残りをどこで落とすのかについて、地域への貢献度を見て予算を設定する必要があると思う。
- ・街路灯整備はできるだけ早く完成させた方がよいと思うため、他の事業を今まで通り予算を取って街路灯整備を削るのではなく、街路灯整備の予算は維持することを考えた方がよいと思う。一方で地域活性化事業について、2023年度予算で公園イルミネーションが約2,000千円、その公園に大通りから人を誘導するための歩道イルミネーション

ンに約 3,000 千円となっている。要は本体よりもその付属部分が高いということになるのはやはりおかしい。今年度の事業を予算通り実施するのはいいとしても、今ある歩道イルミネーション装飾を捨て、来年度は歩道イルミネーションをゼロにしてでも、他の事業を縮小し、街路灯事業を維持することを要望する。

- ・街路灯や防犯カメラ等ハード事業の整備及び維持管理は協議会事業として実施していく必要があると思う。しかし防災や地域活性化、多文化共生等ソフト事業については、やめるというやり方もあるが、例えば地域団体の財源の活用や事業規模、手法等を検討し、事業の継続実施の可能性を考え、協議会の補助金を活用しない形で実施できないかという観点も予算要望を検討する際に考慮していただきたい。また、地域団体の 3 会長には負担をかけることになるが、地域団体間での調整をいただいたうえで予算要望を提出していただきたい。
- ・事業内容については、具体的な内容を要望いただくとより精緻に予算が立てやすいと思う。

2. 防犯事業について

防犯事業について資料の通り説明した。

<審議事項> 2023 年度の事業内容について事務局で概算費用等を精査し、案を作成したうえで 11 月協議会で事業内容の検討・決定すること、また 2024 年予算要望に向けて、適正な防犯カメラの設置位置及び台数についての調査が必要かどうかを各地域団体で議論し、必要であれば外部委託で予算措置する方向性が全員一致で承認された。

(質問、意見及び回答)

【栄 4 丁目の防犯カメラについて】

- ・栄 4 丁目は愛知県警のカメラが多く付いているため、協議会でカメラを設置する必要はないと思う。必要であれば、それぞれのビルがカメラを付けている。
- ・栄 4 丁目の防犯カメラは画像照会があるのか。
→2021 年度（2022 年 3 月）にカメラを設置してから現在までで 2 回照会があった。

【栄 5 丁目の防犯カメラについて】

- ・栄 5 丁目の防犯カメラ未設置地区で設置する防犯カメラについては名古屋高速の工事で設置後にどうなるか分からないため、新しい防犯カメラではなく、元位置建替えで不要になるバレット型カメラを活用すればよいのではないかと。
→名古屋市の街路灯に防犯カメラを設置するものであり、現時点では工事により即撤去という想定はしていない。またバレット型カメラとなると高所作業が必要となるため、作業の危険度が高いという懸念もあり、事務局として事業概要案には含めてい

なかった。

- ・協議会で 2017 年度に栄 5 丁目に防犯カメラを設置した際は、車に入って逃げるのどこにカメラがあれば映るかという観点で、警察と相談のうえ一方通行を逆から映す位置に設置したと思う。但し、不要なカメラもたくさんあると思うため、もう一度見直した方がよいと思う。
- ・防犯カメラはダミーだとしても絶対必要だと思うが、システムとしては★1 か★2 にしないとだめだと思う。それをもう一度考える余地があると思う。
- ・照会が多い 4 台について★2 の無線・ネットワーク回線なしの防犯カメラに変えればよいのではないか。
→街路灯建替えに伴い移設が必要になる防犯カメラ 2 基、また栄 5 丁目未設置地区で新設する防犯カメラ 1 基については 2023 年度事業として必須だと考えている。これらを実施してもなお予算が余る分に対応することになるため、4 台全ての変更は今年度の事業予算を超過する可能性がある。超えた場合に他事業から予算流用して今年度実施するという判断をしていただくか、来年度事業とするかについても 11 月協議会で審議いただきたい。

【防犯カメラの設置場所等運用全体について】

- ・★1 の場合、画像閲覧時のセキュリティの確保はできるのか。街路灯のポールの蓋（開口部）を蝶番をつけて開けられるようにし、鍵をつける等してはどうか。
→専用システムが入った PC 及びパスワード入力しないと閲覧できないような仕様できないか、また街路灯のポールの開口部の開けやすさと道路占有許可が取れる仕様が両立できないか等について、一度業者に確認する。
- ・栄東地域には防犯カメラが 53 台設置されているが、稼働率が高いものはうち何台か。事務局の肌感覚で答えてもらえばいい。
→昨年度 4 月から現在までの実感では、警察等からの照会が多いのは 4 台程度である。
- ・防犯カメラがそもそも 53 台も必要なのか。必要な台数等が分かっているのは事務局なので事務局で一回絵を描いてもらい、その案を基に審議した方が短時間でよいものが出ると思う。
- ・防犯カメラの必要台数について、各町内会で一度調査をしてもいいのではないか。
- ・事務局は防犯カメラの事業だけを実施しているわけではなく、イベントや街路灯の整備、資料作成等様々な事業に日々対応しており、事務局が防犯カメラについて詳しく、必要な箇所を把握しているかという点、あくまでも各種事業の中での一事業であり、事務局で必要な防犯カメラについて峻別・精査し、協議会で報告のうえ検討するのは、現在の事務局体制では時間的にもマンパワー的にも非常に厳しい。よって現実的には外部委託の手法が一番効率的だと思う。
- ・2023 年度事業については、11 月協議会で再度審議するという理解でよいか。
→審議事項の通り、承認いただければそのように進めたいと考えている。

3. 防災事業 防災・防犯講習会の実施について

防災・防犯講習会の実施について資料の通り説明した。

＜審議事項＞ 資料記載の役割に基づき、地域 3 団体から構成される実行委員会において決定された内容に従い、事業予算 506,000 円の範囲内で所要の経費を支出することが全員一致で承認された。

（質問、意見及び回答）なし

4. 公園整備・活用事業 池田公園の修景について

池田公園の修景について資料の通り説明した。

＜審議事項＞ 地域 3 団体からの意見集約の結果、池田公園の修景の事業内容として共通する「看板の製作・設置」について、事務局にて中土木事務所と協議のうえ、次回以降の協議会で看板の内容・仕様等を協議・決定し事業を進めることが全員一致で承認された。

（質問、意見及び回答）なし

■報告事項

1. 事業評価（第一次）の結果について

事業評価（第一次）の結果について資料の通り報告した。

（議題 1 と関連するため、議題 1 と合わせて報告）

（質問、意見及び回答）なし

■その他

1. 街路灯整備事業 新設街路灯広告パネルのデザインの審査状況について

以下の内容について報告した。

- ・企画コンペを実施した結果、4者からのデザイン提案があった。
- ・10月4日に審査員による審査会を実施し、4者の中から1者のデザイン案（複数デザインのうち1デザイン）を採用することとなった。但し、採用デザインの中の文字の配置等を調整したものを何パターンか再作成・提出してもらい、再度審査会を開いてデザインを確定することとなった。
- ・デザインの決定後、次回以降の協議会で報告する。
- ・2023年度の事業計画では「空き枠のパネルの変更については、計画の2024年度に関わらず、デザイン決定後に速やかにリニューアルを行う」こととしておりパネルの変更については予算化されていない。概算費用ではあるが、広告パネルの取替工事には1基当たり数万円かかり、空枠の街路灯が40基あることを踏まえると、今年度中に実施するためには他事業からの予算流用が必要である。今年度が難しく来年度に見送るということであれば、来年度の予算要望として検討いただきたい。

（質問、意見及び回答）

- ・デザインの提案者を公表するのか。このデザインに決まり、賞金30万円を贈呈するという世間一般に広く公表すべきだと思う。
→現時点では契約前のため公表できないが、デザインの決定後に報告する。但し、賞金ではなく委託契約である。

2. 次回協議会の日程について

次回協議会は11月2日(木)18:30より栄東まちづくり協議会会議室にて開催する。

以上